

野球 ～豆知識～

からだ編①

「歯」と野球の関係

とおる歯科医院 院長 有明 徹

野球は『打つ』『走る』『守る』といった全てに体のバランスがとても重要になっています。そのバランスが壊れる原因に『歯』や『かみ合わせ』が関係しているケースが少なくありません。

メジャーリーグのイチロー選手は1日に歯磨きを5回もするほど『歯』には気を使っています。

『肩痛』『肘痛』などオーバーユース（使い過ぎ症候群）など外傷的な要因と、体のアンバランスから来る代償的な過重負担が重なり悪化させるケースもあります。

野球 ～豆知識～

からだ編①

実際に治療しても球速が2倍になるわけではありませんし、打球が2倍も飛ぶわけではありません。しかし、体のバランスが正常に戻ることで『本来その選手が持っている、力をスムーズに発揮させる事が出来る』ようになると言われています。

その為最近では、マウスピースやテンプレートを着用しているプロ選手も多く見かけます。当院でも個人にあわせたテンプレートの作成を致します。是非、お気軽にご相談ください。

野球の大会など華やかな表舞台の陰に、本人の必死の努力や、指導者や父兄の指導や協力、更に表舞台に立てない補欠の選手達の協力に支えられて、野球が成り立っている事を忘れてはいけません。

そこも野球の素晴らしさでもあり、感動が多く起こる由縁なのかもしれません。青春や人生の一時を野球に燃焼させる野球人を応援致します。

野球 ～豆知識～

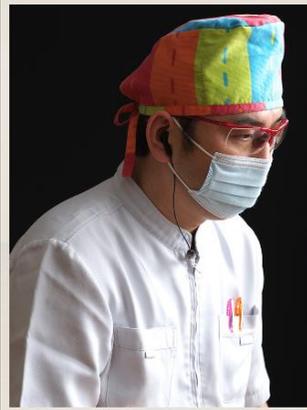
からだ編①

マウスピース・テンプレートの効果

競技中にスポーツマウスガードを使うと、下記のような効果が得られます。

- ・ 脳への衝撃を和らげ、脳振とうを予防する
- ・ 下顎骨の骨折を予防する
- ・ 顎関節を保護する
- ・ 歯を保護する
- ・ 顔面や頬・舌・唇などの粘膜を保護する
- ・ 集中力を高める
- ・ 最大瞬発力を向上する
- ・ 最大筋力を向上する

※上記の効果は、オーダーメイドのマウスガードを装着した場合です。また、効果には個人差があります。



● 院長 有明 徹
TORU ARIAKE 歯学博士

当院では最先端歯科診療機材を積極的に取り入れ、保険診療ではできない先進歯科治療を提供しています。

略歴

秋田大学教育学部付属中学校卒業
秋田県立秋田高等学校卒業
岩手医科大学歯学部歯学科入学
岩手医科大学歯学部歯学科卒業
岩手医科大学歯学部歯科補綴学第二講座入局
岩手医科大学歯学部歯学研究所入学
岩手医科大学歯学部歯学研究所卒業
歯学博士号取得
医療法人松誠会 滝沢中央病院歯科部長として勤務
岩手医科大学歯学部歯科補綴第二講座退職
秋田市内開業医に勤務
とおる歯科医院を開設
秋田県歯科医療専門学校技工士科講師に就任
秋田市立外旭川小学校歯科医に就任
秋田県歯科医療専門学校衛生士科臨床実習先